



学校だより

令和2・3年度東京都人権尊重教育推進校

清瀬市立清瀬第三中学校 3月号

〒204-0002 清瀬市旭が丘1-262

「未来をつくる5つの法則」 ～新しい生活をはじめるために～

校長 梅木 仁

今年度もあとわずかとなりました。3年生はいよいよ卒業です。1・2年生もそれぞれ進級します。4月には新しい生活が始まります。もう、すでに目標を決めている人もいれば、少し不安を感じている人もいます。義務教育を終えて、清瀬三中を巣立つ3年生へ、最高学年へ進級する2年生、中堅学年となる1年生へ1冊の本を紹介します。2016年に、当時、京都大学客員准教授だった瀧本哲史さんが書いた『ミライの授業』という本です。この本は次のような書き出しで始まります。

「—14歳のきみたちへ— 14歳のきみたちに、知っておいてほしいことがある。きみたちは未来に生きている。そして大人たちは過去を引きずって生きている。きみたちは未来の住人であり、大人たちは過去の住人なのだ。」

未来という言葉について皆さんはどんなイメージをもっていますか？“明るい未来”ですか？もしかしたら、あまり希望がもてない、と感じているかもしれません。瀧本さんの本では、こんな言葉が続きます。

「未来を予測することは、むずかしい。これは、21世紀に生きる日本人なら誰もが知っていることだ。2011年3月11日、東北地方の三陸沖を震源とする東日本大震災が発生した。地震の規模を示すマグニチュードは、9.0。あの関東大震災や阪神・淡路大震災を大きく上回る、日本の観測史上最大の巨大地震である。その後、東北地方の太平洋沿岸を襲った数十メートル級の巨大津波、さらには福島第一原子力発電所の事故。震災後、東北地方には故郷に帰れず、避難生活が続ける方々がいる。そして2016年4月には九州の熊本でも大規模な地震が発生し、多くの死傷者が出てしまった。ことさら悲劇を強調するつもりはない。しかし、誰もが感じることだろう。やはり、未来を予測することはむずかしいのだと。大人たちが、こんなはずじゃなかった、と頭を抱えているのは自然災害だけではない。長引く不況、深刻化する格差、そして世界各地で勃発するテロ。大人たちは自信を失い、21世紀に希望を描くことができなくなっている。そこで、一緒に考えてほしい。きみたちが生まれた21世紀とは、どんな時代なのだろう？」

この続きはぜひ、自分で読んでほしいのですが、本文に入る前のガイダンスでは「未来をつくる法則」として次の5つがあげられています。

- 法則1: 世界を変える旅は「違和感」からはじまる 法則2: 冒険には「地図」が必要だ
法則3: 一行の「ルール」が世界を変える 法則4: すべての冒険には「影の主役」がいる
法則5: ミライは「逆風」の向こうにある

中学生への講義形式で書かれたこの本は次の言葉で終わります。

「—ミライのきみたちへ— 以上でミライをつくる特別講義は終了となる。—略— この授業の最後を飾る変革者、それは「きみ」だ。どんな変革者もいきなり世界を変革するのではない。世界を変える旅は、「自分を変えること」からはじまるのだ。—略— まずは自分を変えよう。—略— 14歳のきみたちには、未来がある。可能性がある。そしてかつて14歳だった大人たちには、知識がある。経験がある。もう一度人生を選びなおすだけの、時間も残されている。50歳を過ぎて天空を見上げた伊能忠敬を、60歳を過ぎて国際問題の最前線に身を置いた緒方貞子さんを、思い出してほしい。たった一度しかない人生は、今日という日を変えることができるのだ。さあ、本を閉じ、顔を上げて前を向こう。そこには輝かしいミライが広がっているはずだ。」

この“14歳”を13歳や15歳、あるいは“中学生”と置き換えてみてください。春は、新しいスタート、自分を変えるチャンスです。自分の未来、世界の未来をつくっていきましょう。

(引用:「ミライの授業」瀧本哲史著 講談社)

人権尊重教育(ハカ)

3月1日(火)から3週にわたって、外部講師による三中ハカの授業が行われました。人権尊重教育推進校として人権課題の外国人についての学習として、今年度も講師にラグビー選手のアンドリュース ピーターズ マイケルさんと金井桃香さんに来校いただき2年生の体育の授業で三中ハカを指導していただきました。今年度の運動会で3年生が披露した三中ハカは、昨年度マイケルさんに教わり三中独自の内容を盛り込んで作られました。当初の予定では3学期に3年生から2年生に引き継ぐ取組を行う予定でしたが、学校閉鎖・全校オンライン授業で実施ができませんでした。3月に入り、2年生は駆け足でマイケルさん、金井さんに三中ハカとハカとは何かについて学びました。3回の授業で一通りの形はマスターしました。卒業式当日、校庭での送別で披露し、三中を巣立つ3年生にエールを送る予定です。



今後の予定

(新型コロナウイルスの感染状況等により変更になる場合があります。)

3月18日(金)	第54回卒業式
3月25日(金)	修了式
令和4年度	
4月7日(木)	始業式
4月8日(木)	第55回入学式
4月12日(火)	身体計測 給食始
4月14日(木)	腎臓検診1次
4月15日(金)	保護者会
4月19日(火)	3年全国学力調査
4月21日(木)	1年心臓検診
4月22日(金)	離任式
4月25日(月)	3年内科検診
4月26日(火)	1年内科検診

保護者・地域の皆様へ

今年度もあと一週間ほどで終了となります。昨年度に引き続き新型コロナウイルスの影響のため、様々な制約を受け、当初予定していた保護者や地域の方に来校していただく取り組みが中止となってしまいました。本来なら生徒の活躍の様子をご覧いただいたり、道徳地区公開講座などを通じて生徒と一緒に学んでいただいたりして学校と家庭、地域との連携を図りたかったのですが残念ながらありませんでした。ただ、幸いなことに感染防止対策を行ったうえで生徒による行事のほとんどは実施することができました。学校として今できることに、教職員一同知恵を絞り取り組んでまいりました。今年度も保護者・地域の皆様には、多大なるご協力を賜りました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。